

節分にちなみ一人一人鬼のお面を付けて「豆まき」をしました。

2025年の節分は2月2日(日)ですが、幼稚園では1日遅れて2月3日(月)に「豆まき」の行事を行いました。まずは記念撮影です。子どもたちは頭に製作した色とりどりの鬼のお面をつけ、かわいらしい豆入れを持ってりす組前のテラスでクラスごとに写真を撮りました。



写真撮影が終わったらよいよ「豆まき」です。最初に園長先生から「節分」と「豆まき」の由来などについて話を聞きました。そして心の中の「意地悪をする鬼」「すぐ泣いてしまう弱虫の鬼」などを追い出しましょう！という話がありました。



園庭には、青鬼と赤鬼が子どもたちを待ち構えていて、クラスごとに豆を投げて鬼を退治します。司会の先生の合図で豆まきが始まると、鬼たちは子どもたちを追いかけまわしますが、子どもたちは逃げながら鬼に豆を投げます。子どもたちに豆を投げられた鬼は少しずつ弱っていき、最後は司会の先生の合図で「鬼は外！福は内！」とまわりで応援している子どもたちもいっしょにみんなで鬼を追い払いました。年少・ばんび組さんも鬼を怖がらずに、年中組さんは年長組さんに負けない元気な豆まきをしました。みんな心の中の鬼をしっかりと追い出しました。